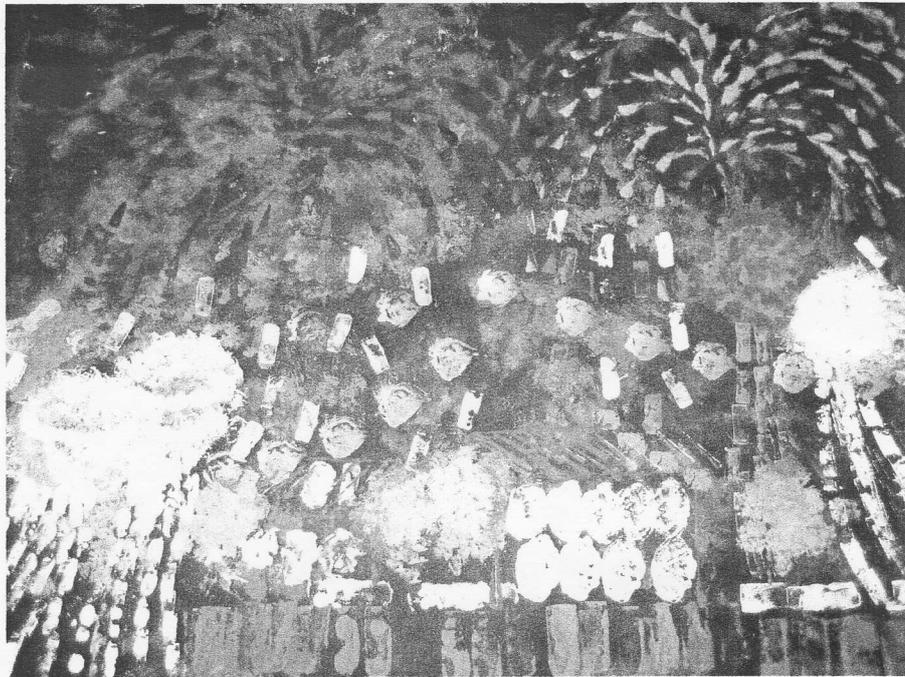


# 手を洗おう会 会報



(優秀賞 川崎市立 南百合丘小学校 5年生 佐谷 有莉佳さんの作品)

第三版 2006年9月発行

## はじめに

— 新代表 内野訓子 —



四月中旬会の代表古屋さんがご主人様の転勤により南アフリカへいくことになりました。会の代表を引受けて欲しいとの突然のお話にはとても戸惑い一度会を休会にしては？と提案しました。

実は昨年末頸椎の大きな手術をいたしまして、体力も気力もまだ自信がなく、とても不安に感じておりました。しかし、「手を洗おう会」も四年目を迎え、セネガル、ヴェトナム、フランスの子供たちとの絵画交流や石鹼配布や衛生支援がスムーズに活動している今、これから会員の皆様と共に発展させていかねばならないときにやはり中断することはできません。代表をお引受けしたものの何から手をつけてよいやら日々悩んでおりました。何人かの会員の方からお電話やお手紙をいただき、「会の為に何か出来る事があつたらお手伝いします」と励ましていただき、会の責任を強く感じました。現在海外の会員を含めて20名近く応援をしてくださるスタッフが集まり、会の運営を進めていくことが出来るようになりました。今後は何事もスタッフの方々に相談の上、年間の計画も考えていきたいと思っております。又、会員の文化活動や親睦の場を沢山持ちたいと思います。「手を洗おう会」の発展の為に協力よろしくお願い致します。

### — 目次 —

- p1 : はじめに
- p2 : 発足理由&絵画募集
- p3 : ヴェトナム・セネガル視察報告&パリ展示会報告 古屋 典子
- P4 : 2006年お楽しみパーティーのお知らせ
- p5 : 位田さんより最新報告 位田 和美
- p6 : セネガルから帰国された位田和美さんの報告会に参加して 山本 恭子
- p7 : 2005年度活動報告&活動のお誘い&年会費のお知らせ
- p8 : 会計報告(2005年4月~2006年3月)



編集：杉浦保子・南真紀子・樋口 愛・山田順子



## 手を洗おう会

### 発足の理由

2000年から2002年の約2年。セネガルにて、有志で「小さな手助け運動を」と称し、セネガルの教育や文化を犯さずにお手伝いできるもの＝孤児院訪問、生活の苦しい人々への食事の分配、女性刑務所への生理用品配給など＝のボランティア活動を施行。それらの活動の中、「個人」と「個人」という社会生活の最も基本であり、万民に必要という判断の元、衛生向上の中でも「手洗い」にだけ絞り2002年10月、ボランティアの会を立ち上げることになりました。それがセネガル人、レバノン人、セネガル人と結婚しているフランス人やオランダ大使夫人などたくさんの方の賛同の下に創設した衛生向上への支援を目的とするアソシエーション「手を洗おう (Le Lavage Des Mains) 会」です。手で食事をするセネガル人、しかも長老から順に同じボールで食べ物を絞って食べる食事作法では、乳幼児がもっとも菌をもらいやすいこととなり、結果腸チブスや赤痢など発症率も日本やフランスの数十倍の高さとなっています。

一方、日本でも2002年12月、「手を洗おう会」が設立。昨年よりベトナムにもその輪を広げ、パリの方々にも協力を願い、セネガル&ベトナム両国を通し、より大きな見地から地球を考え、お互いに協力し合いパートナーシップを育てようという目的です。発足三年余りのまだまだ未熟なアソシエーションですが、熱い思いのある方々が、輪を持って活動を続けており、地球にある色々な国の衛生向上を目指し、先ずは足元から一步一步とこの「手洗い運動」を広げていきたいと考えます。

### 2006年度子供絵画募集

“手を洗おう会”ではセネガル、ベトナム、フランスそして日本の小学生から楽しい絵を募集しています。

対 象 : セネガル、ベトナム、フランス、日本の小学生  
題 目 : 私の好きな食べ物  
画用紙サイズ : 八つ切り (A3も可)  
画 材 : 色鉛筆、絵の具など何でも可  
締 切 日 : 2007年9月30日 (日曜日)

### 絵画の問い合わせ先

責任者 山田 順子 Tel&Fax 047-131-4421

### <ヴェトナム視察&セネガル視察>

2月、7人の会員で出かけたヴェトナム視察、そしてこの度4人で出かけたセネガル視察においては、4年目の『手を洗おう会』が今後どのような活動を展開していったらよいかをじっくり視察する大事な機会でした。両国において、なんと言っても現場で活動して下さっている方々が『手を洗おう会』のために有志で動いて下されるその姿に感動をいたしました。

ヴェトナムでは、視察に出かけた7人が各々の担当の学校で紙芝居やら手洗いの歌を歌い手洗いの意識向上に力を注いでくれました。一方セネガルでは、現在拙会の会員&相談役でもあるフローランス・ドゥボーさんが、ダカール到着してすぐ、体調の悪く、ダカール支部でのコミティメンバー結束に大いなる力を発揮してくれました。高沢晶子さんや現地の会員である位田和美さんなど現地の皆さんが色々な助力をしてくれ、視察の幅を広げてくれました結果、同行5人は、9項に及ぶ視察となりました。又ダカールでは6人のセネガル人の皆さんが公立校、私立校、ダラ（ストリートチルドレン）、また都市と地方のリエゾン、そして絵画の担当などそれぞれの責任者になる事を承諾し、自らその意思が有志であることを確認し、毎日の話し合いの中、各国で会費を集め石鹸導入資金調達を意識するなど会員自ら、自国の経済活性化を考え始めました。この手洗い活動がまだまだほんの一握りの対象であっても、手洗い支援のため石鹸などを配布しているダカール地区の小学校6校を昨年のコレラ蔓延から防備できたという「意義のある成果」がなされていることにより感銘を受けました。

両国共に子供たちの輝いた笑顔に、私たちは心を癒されます。

### <パリでの展示会>

またパリでは昨年、展示会を訪れた8区の区役所の近所の幼稚園の子供たちが、本年度は絵を描いて参加リストにもかかわらずご両親と訪れました。手洗いの紙芝居を夢中で見てくれ、また各国の絵画に興味津々で見入っていました。その上、担任のジョスリーヌ・ミーラさんがパリにおける会が担当責任者になってくれる事になり、また子供たちの絵を絵葉書にしたものをセネガルやヴェトナムへの石鹸代になる事に賛同し、まずはご両親が買ってくださりパリにて売ってくださることに、なりました。パリ在住のパリ・ダカのラリーを走行している篠塚健次郎さんともお目にかかり、彼が寄贈したダカール郊外の小学校にも啓蒙活動を行ってきた事を報告し、今後の支援協力の確認を致しました。この成功も友人アラン・ブーレたちの影の協力の賜物です。

前代表 古屋典子

## ベトナム・セネガル視察報告

### <ベトナム視察>

7人の会員で5校を視察して参りました。各校では、紙芝居・手洗いの実演・手洗いの歌などを通じ「手洗いの意識向上」に力を注ぎました。トイレなどの水回りをはじめ校舎の衛生状況を見ることも出来さらに、多くの先生方から今後の希望など直接お話を伺えました。滞りなく全工程を終えられましたのは、フォンさんのお力に依るものが大きかったと心から感謝申し上げます。

南 真紀子

### <セネガル・フランス視察と手洗い啓蒙活動の報告>

平成18年3月17日より15日間にわたり、会員4人でセネガル・フランスへ行って参りました。セネガルでは、フローランス・デュボーさん、位田和美さん、そして現地会員の方々の協力の下、9箇所の学校や施設とのあいだで、絵画の交流や、紙芝居を通して、手洗いの啓蒙活動を行いました。又、パリでは、写真家のアランさん、画家の赤木先生、パリダカ・レーサーの篠塚さん、ジェスリーヌ先生、ほか、大勢の方たちの協力の下、昨年に続き、8区区役所ロビーにて、絵画展を開く事が出来ました。セネガル・フランスとも、次回も絵画展への参加と、手洗い啓蒙活動に、ご協力くださるとの、嬉しいお知らせも頂きました。

村上 範子

## 2006年お楽しみパーティーのお知らせ

日にち：11月27日（月曜日）

時間：12時～3時半

於：恵比寿ウエスティンホテル

シャンソンを聴きながら

沼尻シェフのランチを

味わいませんか

その他

ラッフル、ミニバザーなど

連絡先：内野 訓子（03-3704-1229）

## 位田さんより最新情報

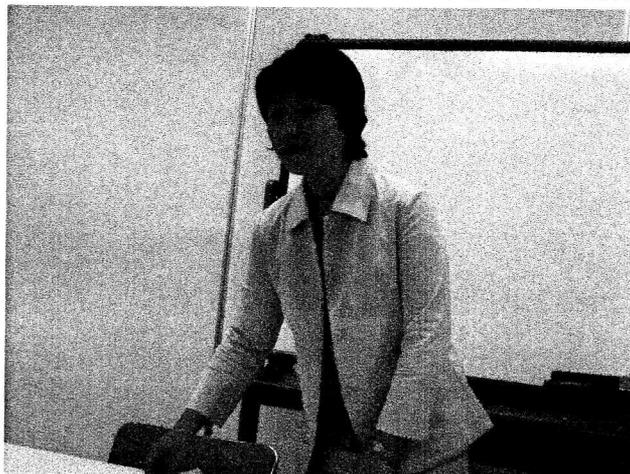
～2006年 セネガル 手洗い状況報告会 より

6月 17日 ウィメンズクラブにて～

手を洗おう会セネガル支部 前代表 位田和美

セネガルでは、毎年約4万人の子供たちが下痢を起因として亡くなっています。「下痢」。それにはたくさんの他因もありますが、「衛生」に気をつけていれば決して避けられない病気ではないと言えるでしょう。

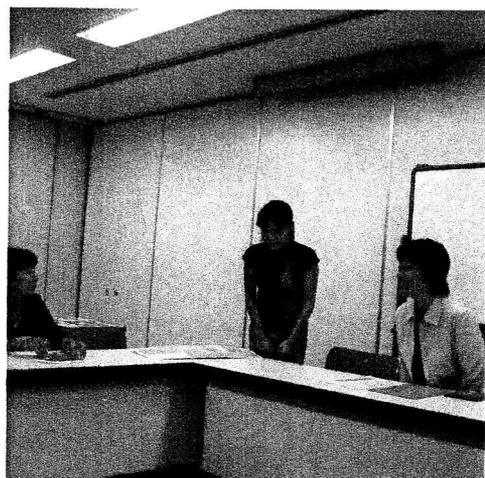
「手を洗おう会」セネガル支部では、2002年からダカールの小学校を中心に手洗い啓発活動、石鹼（タオル）給与等をはじめ、毎年3月に、これまで3回活動評価を行うべく視察を行っています。視察の主目的は、やはり「（セネガルでの手洗いの）現状を知る」ということ。回を重ねるにつれ、手洗い普及に際し、何がネックになっているのか、の分析を深め又特に今回の視察では、現地で活動するセネガル人とのコラボレーション、はたまたセネガル人同士の交流を促進する事が出来、手を洗おう会としても今後の活動継続のための基盤を固める事が出来ました。



実際、「手を洗う」という行為を徹底するには多くの課題があります。例えば、都会では人口過密で排水設備などのインフラも整っておらず、いったん

感染症が蔓延すると時をおかずに拡大してしまう危険性があります。実際、昨年（2005年）幾度かコレラが流行した際、ダカール郊外が最も被害を受けた地域でした。他方、地方では電気の無い地域も多いせい

か、情報伝達手段が限られており、今一步衛生に対する意識の低さ、あるいは意識を行動に移すモチベーションの低さを感じます。また、何が最もネックになっているかという点、都会でも地方でも、ウオロフ族でもプル族でも、食事前には「手を洗っている」、けれどもバイ菌が完全になくなるように「正しく」は洗えていないという現状です。2006年3月にマカヨップ郡（カオラック州）で調査した結果によると、ほぼ100パーセントの家庭で手洗いはなされています。しかしながら、石鹼使用となると30パーセント前後、流水使用となると20パーセント前後の下がってしまいます。そこで、今回の視察では、最も効率的な啓発活動の対象である小学生（学校）を基盤としビジュアルかされた紙芝居を用いて楽し



く理解を深め、更にアップテンポな歌によって常に手洗いの事を考え、口ずさむような啓発活動を実施しました。さらには各学校で、「手を洗おう会」が毎年実施している絵画コンクールの優秀作品を紹介しました。色とりどり、各国（日本、ベトナム、セネガル、フランス）の文化も反映された、自分たちと同じ年頃の子供たちの絵を見て、セネガルの子供も何かを感じ取ってる、と真に感じました。昨年、コレラ流行時において、『手を洗おう会』が支援している学校ではコレラ患者が一人も出なかった事を、各学校の校長先生から感謝されました。以上の経過から今後も「正しい手洗いの方法」を紙芝居や歌を通して楽しく伝え、又子供たちの感性を引き出す絵画展の開催という会の活動方針は、セネガルという現場のニーズに応えた素晴らしいものであり、今回の視察によって培ったセネガル人のパートナーがこれを引き継いでくれる事を確信いたしました。

ダカール 2006年6月17日

# セネガルから帰国された位田和美さんの報告会に参加して

園田学園女子大学 助教授

山本 恭子 (医学博士)

昨年3月にセネガル訪問に際して位田さんに大変お世話になった事が、ついこの前のことのように、もうあれから1年以上経ちました。その間にどのようなことをご経験されたのかととても楽しみにお伺いしました。私たちはダカールとジョアルの学校を廻りマリオネットによる手洗い指導をしました。また位田さんの任地は私たちが廻ったところのように比較的、環境の整っているところとは異なるということもお聞きしていました。私たちの「手を洗おう会」の活動は現地に留まり実際に活動を続けてくださる方々の存在が非常に大切である事を実感しました。これからも現地の様子を教えていただき、報告会に参加された会員の皆様とご一緒に有効な協力をしていきたいと思っています。



## 2005年度 一般活動報告

2005年 6月27日 春の祭典 (石鹸作り&フォンさん来訪記念講演)  
2005年 10月25日 磯村氏講演会 (サロン ジュン・アシダにて)  
2005年 12月12日 冬の祭典 (ウェスティン ホテルにて)  
2006年 2月 6~10日 ヴェトナム視察  
2006年 3月17日~4月1日 セネガル・フランス視察

## 2005年度 カルチャースクール活動報告

2005年 11月 9日 韓国宮廷料理 (講師 姜 妙子)  
2005年 11月24日 フランス料理 (講師 土屋 のり)  
フランス語教室 月3回 (講師 フローランス デゥボー)  
シャンソン教室 月1回 (講師 武井 悠美子)

## 2006年度 スクール活動のお誘い

料理教室、フランス語教室、シャンソン教室に加え、以下の教室を新規で開講致します。

2006年10月19日 午後1時~5時

場所 ウィメンズクラブ 第1会議室A TEL 03-5467-1711

布アート教室 (講師 北島 桂子) ※年2回予定

木の葉コースター作り 会費 1500円 (材料費含む)

持ち物 はさみ・針・黒糸

定員30名になり次第、締め切りさせていただきます。

申し込みは村上範子までお願い致します。

Tel 03-3329-3290

どのスクールも参加者募集中です。是非いらして下さい。

その他 クラシックバレエ 日本舞踊 歌詠み会 着付け教室などを現在企画中です。

ご興味のある方は村上範子までご連絡ください。

## 会員の皆様へ

### 年会費のお願い

年会費：3000円

お支払方法：同封の用紙にて下記の口座にお振込みをお願い致します

その控えを領収証とさせていただきますので大切に保管ください

別途に正式な領収証がご入用の方はお申し出ください

振込口座：郵便口座

記号 10080

番号 74878571

名義 内野 訓子

手を洗おう♪ 幸せのために♪

# 会計報告

<“手を洗おう会”収支表(2005年4月～2006年3月)>

2006年3月

【収入】 科目	摘要	金額
会費収入		
	会費(2005年度@¥3,000×12名、2006年度@¥3,000×87名、先払分¥6,000)	¥303,000
	募金	¥167,955
	2005初夏の祭典収益(2005年6月ウエスティンホテルにて)	¥226,511
	磯村氏講演会(2005年10月ジュン・アサダブティックにて)	¥114,345
	2005冬の祭典収益(2005年12月ウエスティンホテルにて)	¥624,149
利息	郵便口座受取利息	¥46
	収入計	¥1,436,006
【支出】 科目	摘要	金額
活動費		
	セネガル・パリ支部	¥466,356
	ヴェトナム支部(2006年1月)	¥114,600
	(内訳)石鹸代・画材費・紙芝居制作費・バザー用品購入費・寄付 優秀賞品代(サッカーボール・カメラ その他)	
コピー代		¥16,789
事務用品費	アルバム・封筒・印鑑等	¥3,310
郵送費	絵画・案内状等送付費用	¥5,560
手数料	銀行振込手数料	¥315
	支出計	¥606,930
	収支計	¥829,076

\*カルチャー講座専用口座は2006年5月に開設した為、次年度会計に計上予定。

(会計)石井 

(監査)杉浦 